

青年協ニュース

2013-04

2014年2月17日

全日赤青年協

中央委員会でのリブ財活完売

2月1日-3日の中央委員会および春闘学習会で行いました青年協のリブに向けた財政活動は皆様のご協力で完売しました。ありがとうございます。財活では、中央委員会・春闘学習会に参加していた青年がコーヒー作りや販売等に積極的に協力してくれ、リブの内容充実を訴えました。用意した北海道の商品はすべて完売し、コーヒーも多数売り上げました。



今回の財活で得た利益は、今年9月20日から22日に行うリブの内容を、充実させる為に活用します。

今後も7月の定期大会や通販等で財活を引き続き行っていきますので、是非ご協力下さい。よろしく申し上げます。

増え続ける税金・社会保険料 減り続ける社会保障

安倍自民党は、昨年消費税増税を決め、4月から消費税は5%から8%に増税されます。消費税は1989年に導入され、2010年までの消費税による累計税収は224兆円になります。しかし消費税は社会保障ではなく大企業減税の補填に使われています。

その一方で社会保険料は増え続け、2000年から介護保険料の徴収が始まり、2003年には社会保険料が総報酬制に変わり、一時金（ボーナス）からも徴収されるようになりました。2006年には定率減税が半減され、2007年には定率減税廃止により、社会保険料や介護保険料もジワジワ引き上げられています。これでは「実収入が増えても使えるお金は増えない」わけです。

また消費税増税だけでなく生活保護の生活扶助費2.5%削減、年金支給額の削減や6月からの復興特別住民税負担開始、更にはそれ以降も厚生年金保険料や軽自動車税の増税等、安倍政権は庶民攻撃を狙っています。

これだけに飽き足らず、安倍政権は更に消費税を2015年には10%に引き上げる事を目論んでいます。アベノミクスによる生活必需品の値上がりや消費税増税による負担増で、家計の厳しさは増します。だからこそ、増税反対の声を上げると共に春闘では大幅賃上げを勝ち取りましょう。また組織拡大を勝ち取り要求実現を目指しましょう。4月には新卒労働者が入ってきますので、是非年齢の近い青年層が、積極的に組合加入を呼びかけましょう。